

3月の給食だよ

1年間のご協力に感謝して

志木市立宗岡小学校令和7年度3月号

少しずつ春の訪れが感じられます。今年度も残りわずかとなりました。今年1年間の学校生活はいかがだったでしょうか？

今年度も毎月献立表や給食だよを見ていただき、そして本校の学校給食にご理解・ご協力ありがとうございました。



ひな祭りは、女の子の成長や幸せを願う行事で『桃の節句』ともいいます。

もとは草や紙で作った人形で体をなでて災いをうつし、それを川や海に流して取り除いたのが始まりと言われています。それは災いを流してくれると信じられていたからです。『寿司』は『寿を司る』と書くことから縁起がよいと言われ、お祝い事があるときに食べられてきました。

3日にひな祭り献立として『菜の花寿司・きすの若草揚げ』を出します。

一年間の給食をふいかえろう(マルをつけてみましょう)

学校給食は、みなさんの成長はもちろん、食に関する正しい知識や食習慣を身につけてほしいという願いを込めて作っています。3月は給食や食事について今まで学んできたことをふりかえり、進級・進学にむけて自分の食生活を整える準備をしてください。

そして、おはしを正しく持って使えるようになろう、ということも伝え続けてきました。できるようになりましたか？これからも、正しく使い続けていきましょう。

あさごはんはまいにちしっかりと食べてきましたか？

しょくじまえのてあらいはしっかりとできましたか？

きゅうしょくのランチオンマットはまいにちきれいなものをもってきましたか？

おさをたたくおくことができましたか？

じゅんぴのときもたべるときも、しずかにできましたか？

よいしせいでマナーをまもってたべられましたか？

かたづけまできちんとできましたか？

おはしは、たたくつかえましたか？

「ありがとう」の反対の言葉とは？



『ありがとう』の反対の言葉、なんだと思いますか？

世界中の人々から愛され、そして尊敬されたマザー・テレサは『ありがとう』の反対の言葉は『あたりまえ』と言ったそうです。漢字で『ありがとう』は『有難う』と書きます。『有ることがとても難しい』、つまり貴重で大切だということです。だから感動し、感謝するのですね。それが『あたりまえ』だと思ってしまうと、驚きも感謝の気持ちも生まれません。太陽のことを『お日様』といいますね。日の光をありがたいものだという気持ちの表れで、一度、身の回りの『あたりまえ』に目を向けてみましょう。それがなくなってしまうたら…きっと『ありがたい』と思えること、たくさんありますよね。

- 「毎日3度の食事ができることは、『あたりまえ』でしょうか？」
- 「給食が出ることは『あたりまえ』でしょうか？」
- 「給食で使ったものを洗ってもらうのは『あたりまえ』でしょうか？」
- 「毎日『あたりまえ』のようにあるものが、実はたくさんの人のおかげであることを忘れず、心から『ありがとう』と言える人でいてください。」

栄養士より～1年間の感謝をこめて～



みなさん、今年度の給食はどうでしたか？楽しくしっかり食べられましたか？今年度も、お米や野菜をはじめ多くの食材の値段が高く、色々悩みました。そして2学期は給食室の大規模改修があり、初めてのお弁当給食にとまどったこともありましたが、みなさんの協力のおかげでのりきることができました。そして、工事中も学校図書員さんの協力もあり、給食だよりでたくさん紹介することができました。みなさん、本も食も興味を持って楽しんでくれましたか？みなさんの心と体の成長に、給食も少しでも力になれたのであればうれしいです。進級・進学すると給食の量も増えます。それはみなさんの成長のために必要な栄養量です。これからも自分のためにしっかり食べて健康な体と心を作り、食に関する正しい知識を身につけてほしいです。

